

■会員 Now

前田建設工業の風力発電事業への取り組み

前田建設工業株式会社

はじめに

当社は、1919年の創業以来、常にお客様の夢の実現に挑戦し、その時代の夢を、お客様とともに形に現してきました。それは、大型ダム、長大トンネルなどのビッグプロジェクトであり、また近年においては開閉式ドームスタジアム、超高層住宅といった生活空間の新たな創造でありました。まさしく、私どもは皆様の夢から、創造力と知識とものづくりの大きな喜びをいただきながら成長してまいりました。

当社と風力のかかわり

当社では2000年より、市街地向けのマイクロ風車として垂直翼垂直軸型風車を採用した新しい風力発電システムを開発してまいりました。市街地の乱れた風環境と適合し、建物との意匠や住環境に調和した新しい自然エネルギー利用の形を提案しております。また、次世代の洋上発電システムの開発の一環として、浮体式の洋上風力発電装置の研究を（独）海上技術安全研究所と共同で実施しました。

風力発電事業への取り組み

近年にいたっては特に、クリーンなエネルギーとして、新エネルギーの中核を担うことが期待されている風力発電ですが、その一方、設置に適した海岸部は現在ほぼ飽和状態となっており、当面、山岳部への風力発電所の設置が急務となっています。当社は、創業当時から培ってきた高い山岳土木技術を活かして、一般土木建築工事を担う施工業者として、また計画立案から引渡しまですべてをトータルマネジメントするEPC事業者として、お客様の事業をサポートしています。現在、施工中のものも含めると土木建築工事4件、EPC事業3件、風車の数にしますと63基の実績となり、どちらの事業においても環境負荷を極力抑えた施工と地域との共生を最重点にプロジェクトを進めております。

